

「インターンシッププログラム開発普及モデル事業（学生）」業務委託仕様書

1 委託業務名

「インターンシッププログラム開発普及モデル事業（学生）」

2 業務目的

石川県及び機構において、学生の県内就職の促進を図るため、これまで様々な取り組みを行ってきたが、なかでも学生が企業で就業体験を行うインターンシップについては、参加した学生の約6割がその企業への就職を希望するという調査結果もあり、現在の就職活動において学生が就職先を決定するにあたり、重要な意味合いを持っている。

このため、企業からは、学生に対し自社の魅力ややりがい等がより伝わるよう、自社のインターンシッププログラム内容の質を向上させたいという声が年々増えており、加えて、大学からも、学生の成長に繋がる質の高いプログラムを有する企業に学生を送り込みたいという声があるなど、「インターンシップの質の向上」が課題となっている。

よって、本事業では、インターンシップに取り組む企業に対し、インターンシップを含む人材採用のノウハウを有するコンサルタントを企業に派遣することで、県内企業のインターンシッププログラムの質の向上を図る。

3 委託内容

「インターンシッププログラムの質の向上に向けたプログラム開発・改善等の提案」の実施
実施時期 令和2年4月～11月頃

- 内 容
- ① インターンシッププログラムの現状に関するヒアリング及び課題の抽出
 - ・企業のプログラム内容等を確認し、課題を整理・現状を把握
 - ・時期：4月～5月頃
 - ② ①の課題の整理及びプログラムの質の向上に向けた提案
 - ・企業を2回以上訪問し、インターンシッププログラムに対する提案・提案内容の調整を実施
 - ・時期：6月～7月頃
 - ③ インターンシップ実施中の支援
 - ・インターンシップ実施期間中に企業を1回以上訪問し、実施内容等に対し、ヒアリング・提案を実施
 - ・時期：8月～9月頃
 - ④ インターンシップ実施後のフォローアップ
 - ・企業が提案内容を踏まえたプログラムを実施しているか確認の上、結果を踏まえたフォローアップを実施
 - ・フォローアップはインターンシッププログラム内容や体制等だけでなく、企業から参加学生に対するフォロー方法についても行うこと
 - ・時期：9月～10月頃
 - ⑤ 各社の取り組み事例を紹介するセミナーの開催
 - ・企業の取り組み事例を成果報告会で発表
 - ・時期：11月頃
 - ・場所：金沢市内
 - ・参加者：100名程度

※①～④ 場所：各企業の社内 対象：県内企業１０社程度

４ 成果品

- ・委託事業完了後に、実施内容を記載した実施結果報告書を提出すること。

５ その他

- （１）業務にあたり、内容等については、委託者と協議のうえ実施すること。
- （２）本仕様書に疑義が生じたとき、又は本仕様書に定めのない事項については、その都度、委託者と協議して定めること。